

体育大会結果

Table with 6 columns: 順位, 色, クラス, 得点, 順位, クラス, 得点. Rows 1-5 showing results for various classes and colors.

午前の部

開会式が始まりました。十色の旗が風にゆれぬびいて、中、校長先生の熱いメッセージが僕らの心を熱く燃え上らせてくれました。

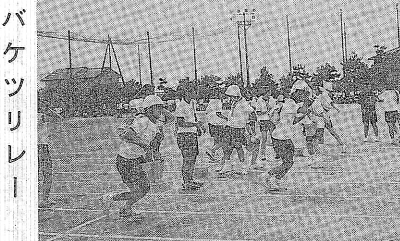
そして、午前中最後の種目クラス対抗リレーの予選が行われました。各クラス、すく速そうだなや、あきらかに遅そうなのがついて、どうなるのか予想がつかず、予選にもかかわらずハイレベルなリレーとなり、見ている側も驚きの声を上げていました。そしてリレーが終わる、まさにたった昼食の時間になりました。



発行所 浜松南高新聞部 静岡県浜松市米津町 電話(053)441-1486 FAX(053)442-0148 印刷 富士システムリンク株式会社

2001

体育大会



午後部の種目の目玉といえる、学級対抗リレー決勝である。他にも、綱引き決勝、障害物競争、長縄など、見ている側も楽しめる種目ばかりであった。なかでも、綱引き決勝はとも盛りにあがっていた。午前部の予選を勝ち上がった二チームなので、お互いの力量もわかってはいるが、それよりも、応援がすごかった。観客席から応援しなくてはならないのだが、縄をとりこえ、決勝の試合を見に行こうとした生徒も数多くいた。盛りにあがった。

長縄を飛ぶ生徒達



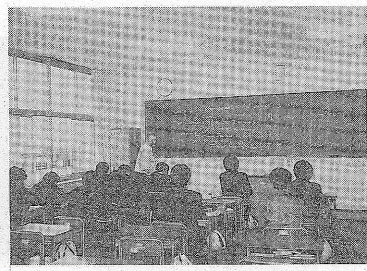
そして、男女ともにクラスが丸一となり、がんばった長縄。昼休みや放課後に練習しているクラスを目にしたことがある。その成果を本番である、決勝の試合で発揮しようとしている。観客となる生徒たちも、かたずきをのんで見守り、精一杯応援していた。レースの途中で転んでしまったリ、バトンを落とししまったクラスもあった。バトンを受け取った選手一人一人ががんばってゴールを目指していた。その姿はとも感動的で、ゴールした時には、全校生徒からの拍手があった。けれど、リレーの一位争いはとても激しかった。ぬき、ぬかれたのもつれあい、ゴールテープが切れるまで、ハラハラドキドキだった。そんなこんで、最終種目が終わった。今年の体育大会が最後となる三年生たちは、自分たちで持ってきたカメラや、アルバムに載せるための写真撮影をしていた。来年卒業してしまいうちの三年生の姿が、なんだかとても僕たちには大きく感じられる。

やはり体育大会最後のメインイベントといえる、学級対抗リレー決勝である。午前中に各学年ごとに予選を行い、タイムがよかったクラスが選ばれた。観客となる生徒たちも、かたずきをのんで見守り、精一杯応援していた。レースの途中で転んでしまったリ、バトンを落とししまったクラスもあった。バトンを受け取った選手一人一人ががんばってゴールを目指していた。その姿はとも感動的で、ゴールした時には、全校生徒からの拍手があった。けれど、リレーの一位争いはとても激しかった。ぬき、ぬかれたのもつれあい、ゴールテープが切れるまで、ハラハラドキドキだった。そんなこんで、最終種目が終わった。今年の体育大会が最後となる三年生たちは、自分たちで持ってきたカメラや、アルバムに載せるための写真撮影をしていた。来年卒業してしまいうちの三年生の姿が、なんだかとても僕たちには大きく感じられる。

今年の話題がたっくんあった。メジャーではイチロー、佐々木が活躍、世界陸上では木村選手が銅メダルを獲得した。マイケル・ジョーダンが復帰した。テレビでは、メジャーリーグを放送するようになった。なな日本と世界では、スポーツの扱い、報道がこんなにも違うのかと思う。例えば野球では、イチローは新人王を獲得した。日本のファンは、これをすごい事だと言っている。日本では一年前から活躍した外国人選手は新人王をもらえない。こんな所にも、日本人の考え、報道の姿勢がある。日本人の熱い所を表現しているのはサッカーだと思ふ。日韓ワールドカップが来年度開催されるが、日本はこれまで勝ち進んで来た。大会が近づいて来ると報道も増えるだろうが、報道の中で、メディアは優勝を争う、など最景のいい報道をするかもしれない。だが、まずは一勝が目標だ。日本は予選リーグでまだ一勝もしていない。現実的に一勝を第一の目標にし、予選リーグ突破を目指すべきだ。冷静に日本を日本力を見ることがある。

遠州灘 今年の話題がたっくんあった。メジャーではイチロー、佐々木が活躍、世界陸上では木村選手が銅メダルを獲得した。マイケル・ジョーダンが復帰した。テレビでは、メジャーリーグを放送するようになった。なな日本と世界では、スポーツの扱い、報道がこんなにも違うのかと思う。例えば野球では、イチローは新人王を獲得した。日本のファンは、これをすごい事だと言っている。日本では一年前から活躍した外国人選手は新人王をもらえない。こんな所にも、日本人の考え、報道の姿勢がある。日本人の熱い所を表現しているのはサッカーだと思ふ。日韓ワールドカップが来年度開催されるが、日本はこれまで勝ち進んで来た。大会が近づいて来ると報道も増えるだろうが、報道の中で、メディアは優勝を争う、など最景のいい報道をするかもしれない。だが、まずは一勝が目標だ。日本は予選リーグでまだ一勝もしていない。現実的に一勝を第一の目標にし、予選リーグ突破を目指すべきだ。冷静に日本を日本力を見ることがある。

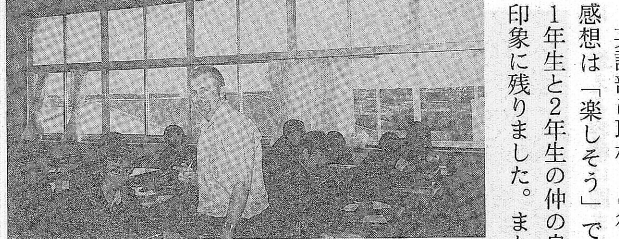
部活動紹介 ~英語部~



英語部の活動風景

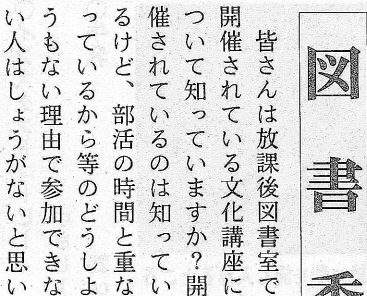
今回は、英語部の紹介をします。英語部は、一年生と二年生との仲も良く、楽しい雰囲気で行って行きました。11月2日に取材に行った時はA.L.Tのジョン先生と共に活動していました。

この日は、自己紹介を英文でプリントを書き、ジョン先生がプリントを読み、自分が書いたのかを当てるゲームをしていました。中には、うまくいかなかったものや、最後まで笑いがおさまらないものも。プリントの活動が終わると他の英語の先生に質問しながらイベントの原稿作りをしていました。



英語部の皆さん

英語部の紹介をします。英語部は、一年生と二年生との仲も良く、楽しい雰囲気で行って行きました。11月2日に取材に行った時はA.L.Tのジョン先生と共に活動していました。



第2回文化講座「ドイツのリサイクル」にて

皆さんは放課後図書室で開催されている文化講座について知っていますか? 開催されているのは知っているけど、部活の時間と重なっているから等々どうしようもない理由で参加できない人は多いのではないのでしょうか。

図書委員会

松の外国人という題名で、講師として佐野玄吾氏をお招きしての開催となりました。このように、普段の学校生活ではなかなかの無い人の話を聞くことができるのもこのように企画の良い所といえます。自らの知識を増やす機会があるのは、積極的に参加することは大切なことだと思います。私も文化講座に参加している学友が、第一回文化講座では、「浜

あと感じた。その分野に興味がある人は二分に楽しめる内容といえるでしょう。僕はその話の中でも「浜松に住む外国人は約2万人おり、その半分以上がブラジル人である」という話を聞いて、そんなに全然知らなかった。非常に興味させられました。また、講座の後に参加者全員に外国のお茶とクッキーが配られて、図書委員の方々の心づかいが感じられました。第2回の文化講座は、29

H.Rの中村雅俊先生による「ドイツのリサイクル」でした。この回は、中村先生が海外にホームステイした時に入手してきた資料を元に、ビデオやOHP、ホワイトボード等を使って分かりやすく説明していただきました。ドイツのゴミ回収は非常に細かい種類別に整理されていて、ゴミ収集場の様子を写したビデオはただただすごいと思っただけで、さらにドイツではビンや缶を機械に入れると

若者の勉強は貴重なものはない 今回は21HRの担任で理科の鳥井先生に協力して頂きました。休日は何をしてお過ごしですか? 自分がサッカークラブの活動。自分の子供のことばかりで、部活に行っていない。家族で旅行したりします。5年前から年に一回、夏休みは一週間の休みにして家族旅行に行くことになっています。今年も九州に行きたい。今年も九州に行きたい。今年も九州に行きたい。

人を語る 鳥井基成先生 鳥井先生は、大学時代に学歴社会が待っていた。行ったのが楽しかった。料理レシビは表現が難しく、でもおいしくできるといって、文字数が多くて、とてもいいな。今回は2つも記事を書いた。今回は2つも記事を書いた。今回は2つも記事を書いた。

編集後記 今年も結構量的にハードなもので、かなり大変でした。次はこんなにも多くはやりたくはない。今回は2つも記事を書いた。今回は2つも記事を書いた。今回は2つも記事を書いた。

主な内容 特集「ドイツのサッカー」の紹介、映画紹介、冬のお勧め映画、部活動紹介、英語部、四角

遠州灘 今年の話題がたっくんあった。メジャーではイチロー、佐々木が活躍、世界陸上では木村選手が銅メダルを獲得した。マイケル・ジョーダンが復帰した。テレビでは、メジャーリーグを放送するようになった。なな日本と世界では、スポーツの扱い、報道がこんなにも違うのかと思う。例えば野球では、イチローは新人王を獲得した。日本のファンは、これをすごい事だと言っている。日本では一年前から活躍した外国人選手は新人王をもらえない。こんな所にも、日本人の考え、報道の姿勢がある。日本人の熱い所を表現しているのはサッカーだと思ふ。日韓ワールドカップが来年度開催されるが、日本はこれまで勝ち進んで来た。大会が近づいて来ると報道も増えるだろうが、報道の中で、メディアは優勝を争う、など最景のいい報道をするかもしれない。だが、まずは一勝が目標だ。日本は予選リーグでまだ一勝もしていない。現実的に一勝を第一の目標にし、予選リーグ突破を目指すべきだ。冷静に日本を日本力を見ることがある。

